

教育振興会報告

Vol.16

発行 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学教育振興会 発行日 2023[令和5]年8月
〒790-8531 松山市桑原3丁目2-1 tel 089-931-6211

Report about Promoting the Shinonome Education

Topics

2024年4月

松山東雲女子大学に

地域イノベーション専攻が誕生します

Contents

会長・学長あいさつ・総会報告 2

役員名簿・2022年度教育振興会
事業・決算報告 3

2023年度教育振興会予算書・
2023年度行事予定表 4

学生支援部報告 5

2022年度クラブ活動報告 6

教務部報告 9

入試部報告 10

キリスト教センター報告 11

キャリア支援部報告 12

Information & Campus News 14

詳しくはこちら



Movie



9月まで
CM放送中!

松山東雲女子大学

デジタル×ワタシ
未来の創造

AIやIoTが急速に進化し、
目まぐるしく変動する時代がやってきました。
そんなデジタルの時代に、
社会課題を発見し、
専門的な知識やスキルを駆使した
課題解決の実現が叫ばれています。

多様な視点と柔軟な感性で、
学んだスキルを活かす力が必要になる時代。

女性が活躍できる社会の実現に向けて…

人文科学部心理子ども学科

地域イノベーション専攻 2024年4月誕生。



残暑の候、教育振興会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。本報告は、教育振興会の事業の一環として年1回発行されるものです。クラブ活動の様子や就職決定状況、各執行部活動をお知らせする内容が記載されていますので、どうかご一読ください。

松山東雲女子大学 松山東雲短期大学 教育振興会 会長 品川 尚美



皆様には日頃から教育振興会の活動にご理解、ご協力をいただき心より御礼申し上げます。

2023年5月8日、新型コロナウイルス感染症は5類感染症となり、多くの規制を強いられたコロナ禍生活も

コロナ以前の日常に戻りつつあります。

今年4月に挙行された入学式では、感染対策に気を配りながら、私たち家族は、3年ぶりに式に参列することができました。また、学生の皆さんにとって大きな行事である「東雲祭」も今年度は制限をなくし、学生さんたちの想いのつまった企画で盛大に開催されるようです。

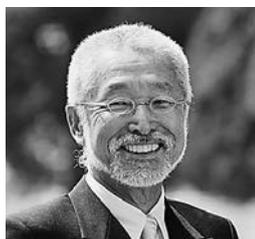
学生時代は、これからの長い人生の基礎を築く大切な時です。

専門的な知識やスキルを身に付けることはもちろんですが、コロナ禍の行動制限で叶わなかった様々なことを、失敗を恐れず沢山経験し、コミュニティを広げ、大きく成長できる貴重な時間となるよう、教育振興会は、ご家族の皆様と大学の架け橋となるべく尽力して参ります。

コロナ収束後、世界情勢や私達の日常は、かなりのスピードで変化しています。学生の皆さんには、時代や環境に適応し、個性を磨き、柔軟な考え方を持つ人間として成長していただきたいと願っております。

最後になりましたが、大学・短期大学の教職員の皆様の日頃のご支援に感謝申し上げます。また、会員の皆様におかれましては、今後の教育振興会活動に引き続きご理解、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

松山東雲女子大学 松山東雲短期大学 学長 高橋 圭三



2020年の春より始まったコロナ禍により日常生活は今までと違った世界に足を踏み入れました。大学教育に関しても、遠隔授業や録画編集した授業をネット上に載せ、学生は隙間時間を利用して講義を受けるオンデマンド等、多くの画期的な授業スタイルが加速度的に現実となりました。

これは学業に限らず在宅ワークやワーケーションのように働き方も大きく変容しています。また、日常的な買い物もネット上でクレジットカードによるショッピングが可能となり、より個人の生活と時間に余裕ができつつあります。そのような利便性の高まる現代社会で我々は何を求めればよいのでしょうか。

科学的根拠による発掘調査では日本は少なくとも16,500年前には縄文土器を使う原初の縄文日本人が生活していたようです。驚くことに縄文時代というのは一万年以上の平和で争いのない社会が継続したようです。これは発掘された人骨に闘争や戦さの痕跡がなく、「和」を大切にしていたことが理解できます。聖徳太子の17条憲法にもこの事が記され、更に古くは仁徳天皇の「民のかまど」に示されるように君民共存は日本民族の誇りです。史書、記紀等に目を通すと、先の大戦以後、徐々に希薄になりつつある「和」。この「和」を地域社会に貢献できる人材育成とともに大切にしたいと思います。

最後にこの東雲にご理解と支援をいただいている教育振興会の会員皆様のご健康とご多幸をお祈りしております。

2023年度 教育振興会総会について

2023年度役員会・総会が5月27日（土）に開催され、次の議題について審議、承認されました。

- (1) 2023年度役員を選出について
- (2) 2022年度事業報告及び決算について
- (3) 2023年度事業計画及び予算について

本年度事業計画及び予算に従いまして、学生の諸活動に対し側面より支援させていただきます。ご意見やご要望などが

ありましたら、教育振興会庶務までご連絡ください。

また、同日開催の「就職講演会」では、「わが子の就職が上手くいくご家族の関わり方～わが子が自分にあった仕事に就くためにご家族がサポートできること～」をテーマに講演を行いました。



2023 年度 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学教育振興会役員名簿

役員	学科(専攻)・学年		氏名	学内教職員	氏名		職
	会長	子ども専攻 4年	品川尚美		顧問	高橋圭三	学長
副会長	心理福祉専攻 3年	飯田良子	参与	森 日出樹(大)	副学長		
	保育科 2年	泉田勝志		水代 仁(大)	副学長兼(大短)キャリア支援部長		
監事	子ども専攻 4年	渡部美保子	西村浩子(大)	心理子ども学科子ども専攻主任			
	保育科 1年	永井真弥	友川礼(大)	心理子ども学科心理福祉専攻主任			
理事	子ども専攻 4年	徳山直美	岡田恵(短)	保育科長			
	心理福祉専攻 4年	門田京子	桐木陽子(短)	現代ビジネス学科長			
	子ども専攻 3年	八束直美	田中洋子(短)	食物栄養学科長			
	心理福祉専攻 3年	工藤佳恵	河原理(大)	(大短)教務部長			
	子ども専攻 2年	岡本園子	増本達彦(大)	(大短)学生支援部長			
	心理福祉専攻 2年	徳田陽子	市河勉(短)	(大短)入試部長			
	子ども専攻 1年	田中美加	徳永高志	大学事務局次長			
	心理福祉専攻 1年	山本美穂子	庶務	善本裕子			
	保育科 2年	今田幸絵	森本千恵	森本千恵			
	現代ビジネス学科 2年	白井梢	楊 泓	酒井大河			
	食物栄養学科 2年	木下多世	酒井大河	菊池愛美			
	保育科 1年	徳丸由紀	重松慶亮	重松慶亮			
	現代ビジネス学科 1年	三好宣栄					
	食物栄養学科 1年	堀井夕子					
会計							

2022 年度 教育振興会事業・決算報告

〈事業報告〉

1. 総会	2022年5月28日(土) ※新型コロナウイルス感染防止の為、役員会による決議。
2. 役員会	2022年5月28日(土) 2023年3月4日(土)
3. 学生指導等に対する支援	(1) 学生活動費 (ゼミ活動、卒業記念パーティ等) (2) 特別強化指定クラブ補助 (3) 学生指導費 (教務部、入試部、学生支援部、キャリア支援部等) (4) 遠征費(遠征会場費・旅費等) (5) 東雲祭費(ゲスト出演費補助) (6) 新入生歓迎会費 (新入生歓迎に対する援助) (7) 課外活動活性費(クラブ備品購入等) (8) 宗教教育活動費 (キリスト教センターの活動に対する援助) (9) 会員等の慶弔費 (10) 環境緑化整備費 (11) 就職指導費 (12) 図書館活性費 (学生への景品代(図書カード)、図書館の環境整備等) (13) コロナ対応費 (除菌用アルコールの購入等) (14) 運営費 (会議に伴う費用(役員会・送別会等)、教育振興会報告 Vol.15、行事予定入りカレンダー等)

〈決算報告〉 2022年4月1日～2023年3月31日まで

【収入の部】				単位: 円
科目	予算額	決算額	差引増減	備考
前年度繰越金	9,763,618	9,763,618	0	
会費収入	10,582,000	10,348,000	234,000	13,000円×796名
雑収入	500	56	444	
合計	20,346,118	20,111,674	234,444	
【支出の部】				単位: 円
科目	予算額	決算額	差引増減	備考
学生活動費	1,800,000	1,343,367	456,633	
※特別強化指定クラブ補助	3,000,000	3,000,000	0	500,000円×3クラブ 2021年度 1,500,000 2022年度 1,500,000
学生指導費	1,500,000	852,685	647,315	
遠征費	800,000	688,470	111,530	
東雲祭費	2,300,000	1,600,000	700,000	
新入生歓迎会費	590,000	583,523	6,477	2,000円×295名
課外活動活性費	700,000	188,865	511,135	
宗教教育活動費	200,000	79,200	120,800	
慶弔費	30,000	20,000	10,000	
環境緑化整備費	250,000	227,796	22,204	
※就職指導費	3,000,000	3,000,000	0	2021年度 1,500,000 2022年度 1,500,000
図書館活性費	200,000	211,630	△11,630	
コロナ対応費	1,000,000	543,300	456,700	
運営費	800,000	722,577	77,423	
次年度繰越金	4,176,118	7,050,261	△2,874,143	
合計	20,346,118	20,111,674	234,444	

2023年度 教育振興会 予算書

[収入の部] 2023年4月1日～2024年3月31日まで

単位：円

科目	2023年度予算	2022年度予算	差引増減	備考
前年度繰越金	7,050,261	9,763,618	△ 2,713,357	
会費収入	9,789,000	10,582,000	△ 793,000	13,000円×753名
雑収入	60	500	△ 440	
合計	16,839,321	20,346,118	△ 3,506,797	

[支出の部] 2023年4月1日～2024年3月31日まで

単位：円

科目	2023年度予算	2022年度予算	差引増減	備考
学生活動費	1,350,000	1,800,000	△ 450,000	
特別強化指定クラブ補助	1,000,000	3,000,000	△ 2,000,000	2022年度予算では2か年分計上。
学生指導費	1,300,000	1,500,000	△ 200,000	
遠征費	600,000	800,000	△ 200,000	
東雲祭費	1,800,000	2,300,000	△ 500,000	
新入生歓迎会費	600,000	590,000	10,000	補助額2,000⇒2,300円に変更。 (新入生予想数)で算出
課外活動活性費	450,000	700,000	△ 250,000	
宗教教育活動費	150,000	200,000	△ 50,000	
慶弔費	50,000	30,000	20,000	甲斐金額変更により
環境緑化整備費	250,000	250,000	0	
就職指導費	1,000,000	3,000,000	△ 2,000,000	2022年度予算では2か年分計上。
図書館活性費	150,000	200,000	△ 50,000	
コロナ対応費	0	1,000,000	△ 1,000,000	
危機管理対策費	50,000	0	50,000	
運営費	688,000	800,000	△ 112,000	
次年度繰越金	7,401,321	4,176,118	3,225,203	
合計	16,839,321	20,346,118	△ 3,506,797	

※ 新型コロナウイルスの影響から、事業計画(案)及び予算(案)については変更となる場合があります。ご了承ください。

2023年度 行事 予定表

日時	行事
4月3日㊤	入学式
4月4日㊤	オリエンテーション ～6日
4月7日㊤	ウェルカムセミナー
4月10日㊤	前学期授業開始
4月29日㊤	オープンキャンパス
5月2日㊤	開学記念日
5月13日㊤	バイク・自転車講習会
5月15日㊤	第1回清掃ボランティア
5月21日㊤	オープンキャンパス
5月27日㊤	教育振興会役員会・総会
5月30日㊤	前学期防火訓練
6月6日㊤	二宮邦次郎賞授与式
6月10日㊤	オープンキャンパス
6月12日㊤	第2回清掃ボランティア
6月16日㊤	ムーンライト・オープンキャンパス
7月9日㊤	オープンキャンパス
7月20日㊤	ムーンライト・オープンキャンパス
7月21日㊤	清涼祭
8月5日㊤	オープンキャンパス
8月8日㊤	集中講義 ～10日
8月14日㊤	一斉休業 ～17日
8月18日㊤	夏季休業 ～9/20
8月25日㊤	ムーンライト・オープンキャンパス
9月2日㊤	オープンキャンパス

日時	行事
9月7日㊤	再試験
9月16日㊤	学園創立記念日
9月19日㊤	前学期卒業式
9月21日㊤	オリエンテーション
9月22日㊤	後学期授業開始
10月2日㊤	第3回清掃ボランティア
10月13日㊤	ムーンライト・オープンキャンパス
11月10日㊤	東雲祭準備
11月11日㊤	東雲祭 ～12日
11月13日㊤	東雲祭片付け・第4回清掃ボランティア
11月18日㊤	学校推薦型選抜【指定校】他
12月15日㊤	クリスマス・キャンドル・サービス
12月16日㊤	学校推薦型選抜【公募】他
12月20日㊤	クリスマス・オープンキャンパス
12月29日㊤	冬季休業 ～1/4
1月26日㊤	ムーンライト・オープンキャンパス
2月1日㊤	一般選抜【A日程】他
2月6日㊤	集中講義 ～9日
2月22日㊤	社会人オープンキャンパス
2月29日㊤	再試験
3月2日㊤	一般選抜【B日程】他
3月9日㊤	教育振興会役員会
3月15日㊤	卒業式・卒業記念パーティー
3月20日㊤	オープンキャンパス

学 生 支 援 部 報 告

学生支援部長 増本 達彦

2023年度は昨年を引き続き入学式を全学一斉にチャペルにて実施することで幕をあけました。新入生を対象とした「ウェルカムセミナー」はあいにくの雨の中、感染対策を講じた上での実施となりました。5月のコロナ5類移行により対策が個人の判断に委ねられるようになり、キャンパスの中ではマスクを外す顔も増え、コロナ禍前の活気に近づこうとする雰囲気を感じられます。しかし未だ感染の脅威が無くなったわけではなく、状況を注視している段階です。そんな中で、学生たちはこれまでの制限ばかりの日常から脱却し本来の生活を取り戻すべく、少しずつですが、活動を活発化してきています。

5月にはバイク・自転車講習会を実施しました。これも雨天のため、ピアホールでの開催となりましたが、約100名の学生が講習会に出席し、真剣に講話の聴講や乗車点検に取り組みました。今後も事故のない安全な学生生活を目指し、さらなる交際ルールに対する意



バイク・自転車講習会

識の徹底を啓発していきます。また前学期チャペルアワーでは学生たちにとって大事な防犯対策や、労働トラブルの講話、カルト対策、女性のからだに関する講話や、地域の防災活動についての啓発講話を聴く機会があり、その場で地域の消防団に加盟する学生の姿も見られました。

クラブ・サークル活動では、これまでの自粛や規制が、県内の感染者数減少に伴い段階的に緩められており、ほぼ通常に近い形で活動ができるようになってきました。しかし今年の四国インカレは開催を見送られます。コロナ禍で開催の意義や実施形態を見直し、来年度から新しいものとして実施することになっています。サークルや同好会では、長い制限のなかで停滞気味になっている活動を再開していくことが大きな課題です。

学生会活動では、3月にリーダーシップトレーニングを実施し、清涼祭・大学祭（東雲祭）に向けた活動を始めています。5類移行に伴って、飲食の活動についての制限緩和がなされます。清涼祭では待望のキッチンカーを2台お招きすることになります。秋の東雲祭でも、飲食をできるだけ以前の形に戻

し、本来の大学祭らしい活気を取り戻すべく、計画を立てているところです。今年のテーマは学生たちの「今を大事にして輝きたい」という気持ちの表れである「笑顔満祭～今だ！シャッターチャンス！～」となりました。

しかし、コロナ禍以前の大学祭の姿を知る人も少なく、前例をそのまま踏襲することは困難であり、手探りで新しい自分たちの形を目指していくことが求められています。

ほかにも、カルトやSNSの被害から学生を守るための活動や地域と連携したボランティア活動、保健室やカウンセリングルームと連携した学生の心身の健康を守る活動、大学生協と連携し食堂や生協ショップの管理運営などにも引き続き努めていきます。これからもさまざまな側面から学生一人ひとりを支援していきたいと思えます。



清涼祭



<https://voice.shinonome.ac.jp/>

保健室からのお知らせ

「定期健康診断」について

2023年度定期健康診断を、4月に実施しました。結果につきましては、アドバイザー教員より学生さんにお渡ししています。再検査が必要な場合は医療機関への受診を案内しています。

「からだの相談日」について

年に2回、婦人科医師（女医）、年に4回、助産師による「からだの相談日」を設けています。変化しやすい女性の身体について、気軽に、そして安心して相談できる場となるよう、心がけております。

季節のお知らせ

・熱中症に気を付けましょう！

熱中症を予防するためには、それぞれの場所に応じた対策を取りましょう。エアコンや扇風機を使って温度・湿度を保ちましょう。室外では日傘や帽子を使用し、吸湿性・速乾性のある衣服を着用し、暑さを避ける工夫をしましょう。喉が渇かなくてもこまめに水分・塩分・スポーツドリンクなどを補給しましょう。

カウンセリングルームからのお知らせ

カウンセリングルームでは、悩みや困りごとに直面した学生さんのために、カウンセラー（公認心理師・臨床心理士・精神保健福祉士）による心理カウンセリングを行っています。また、学内で少一人になりたい時、一息つきたい時に休憩できるフリースペースも提供しています。

その他の支援

・「心の相談日」について

年4回、心療内科医に相談できる日を設けています。相談日の約1ヵ月前に、全学生にメールでお知らせをしています。また、学生用ホームページからも、日時の確認が可能です。

・「カウンセリングルームだより」について

カウンセリングルームの紹介や、心に関する情報を掲載しています。学内での掲示および学生用ホームページから閲覧が可能です。

・テコンドー・ストレッチ体験

常駐のスタッフと、軽くストレッチしたり、体操したりできます。テコンドー（韓国発祥の格闘技）の蹴り技や、パンチ練習もできます。体を動かすことは、ストレスを発散し、心を整えることにつながります。

国際交流

本学在学生対象の海外協定校への派遣を中心とした留学プログラムの実施や、本学に留学している外国人留学生在が充実した大学生活を送るための支援をしています。また、日本人学生と留学生在が交流を通して、相互の言葉や文化に触れる「国際交流フレンドシップ制度」も設けています。



2022年度クラブ活動報告

2022年度も、ご支援・サポートありがとうございました。
クラブの活動状況や試合結果を報告いたします。

2022年度 クラブ等対外活動実績一覧表

クラブ名	月 日	大会・発表会等	場 所
バレーボール	5.13～14	四国大学バレーボール春季リーグ戦 結果：一部3位	香川県
	5.27～30	中国四国大学バレーボール選手権大会 結果：準々決勝敗退 ベスト8	岡山県
	5.28～29	第1回・2回B-SPORT EHIMEビーチバレーボール大会2022 結果：第2回ベスト4（篠藤、江原）	伊予市
	6.11	ビーチバレーボールジャパンカレッジ2022四国予選 結果：優勝（上本・江原あ） 準優勝（篠藤・江原ひ）	松山市
	6.23～24	西日本バレーボール大学女子選手権大会 結果：一回戦敗退	大阪府
	6.25～26	第3回、第4回B-SPORT EHIMEビーチバレーボール大会2022 結果：第3回雷雨により中止 第4回：2位（篠藤、江原ひ） 3位（石村、学外） 4位（上本、江原あ）	伊予市
	7.2～7.3	2022年度四国地区大学総合体育大会バレーボール競技 結果：準優勝	徳島県
	7.9	2022年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会愛媛県ラウンド 結果：優勝	松山市
	7.22～24	第4回全日本ビーチバレーボールU-23男女選抜優勝大会 結果：第4位（上本・江原あ）	兵庫県
	8.9～8.11	ビーチバレーボール・ジャパン・カレッジ2022 結果：ベスト8（上本・江原あ） 予選敗退（篠藤・江原ひ）	神奈川県
	9.4	2022年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会四国ラウンド 結果：準優勝	徳島県
	10.15～16	ジャパンビーチバレーボールツアー 2022アンダーエイジ広島・坂大会 結果：1日目 優勝（江原あ） 準優勝（篠藤） 4位（江原ひ） 5位（上本） 10位（石村） 2日目 準優勝（江原あ） 3位（江原ひ） 4位（篠藤） 5位（上本、石村）	広島県
	10.21～22	第58回四国大学バレーボール秋季リーグ戦 結果：I部4位	高知県
	11.12～13	第22回・23回NEXT HEROS CUP2022ビーチバレー大会inベイサイドビーチ坂 結果：1日目 優勝（上本） 準優勝（江原あ・江原ひ） 3位（石村） 2日目 優勝（上本） 準優勝（江原あ・江原ひ）	広島県
	11.12～13	サテライト横浜大会 結果：ベスト5（篠藤）	横浜
	11.19～20	JBCシリーズ2022株式会社安田カップ 結果：ベスト9（篠藤） 結果：1日目 優勝（江原あ・江原ひ） 2日目 優勝（江原あ・江原ひ）	神奈川県
	11.26～27	アンダーエイジ三菱オプティシリーズチャンピオンシップ大会 結果：上本・江原あ・江原ひ	神奈川県
	11.26～27	ジャパンビーチバレーボールツアー 2022アンダーエイジチャンピオンシップU22 結果：準優勝（江原あ） 5位（江原ひ） 14位（上本）	神奈川県
	12.24～25	第2回西日本大学バレーボール学連選抜女子選抜対抗戦（上谷、村上派遣） 結果：第6位	福岡県
	2.12	愛媛県6人制バレーボール総合男女選手権大会 結果：2位	伊予市
	3.20～23	西日本学連スプリングキャンプ（九州ラウンド）	宮崎県



ソフトテニス	4.3	愛媛県春季ソフトテニス選手権大会 結果：万野・岩崎、藤本・小寺、原・瀬尾（ベスト8）、楯本・富山（予選敗退）	今治市
	4.29	第72回四国学生ソフトテニス選手権大会、第21回四国学生ソフトテニスシングルス選手権大会 結果：団体（準優勝） 個人（ベスト4）万野・岩崎（2回戦敗退）瀬尾・原（1回戦敗退）楯本・富山、小寺・藤本	松山市
	5.8	第59回四国ソフトテニス選手権大会 結果：万野・岩崎、原・瀬尾（2回戦敗退） 藤本・小寺（1回戦敗退）	香川県
	5.14～5.15	第29回全日本シングルスソフトテニス選手権大会 結果：万野、原（2回戦敗退）、岩崎（1回戦敗退）	埼玉県
	6.5	全日本選手権大会 愛媛県予選 結果：（優勝）楯本・瀬尾（準優勝）万野・岩崎（3位）原・富山（予選敗退）藤本・小寺	今治市
	6/23	第21回四国学生ソフトテニスシングルス選手権大会 結果：ベスト8（岩崎）	徳島県
	6/24～26	第73回四国地区大学総合体育大会 結果：ペアベスト8（万野・岩崎）（原・富山） ベスト16（瀬尾・小寺） 団体準優勝	徳島県
	7/2～6	西日本大学対抗ソフトテニス選手権 西日本学生ソフトテニス選手権 西日本学生ソフトテニスシングルス選手権 結果：ペアベスト16（万野・岩崎）	今治市
	7/8～10	西日本ソフトテニス選手権大会 結果：ペア（万野・岩崎）2回戦敗退	三重県
	8/20～21	国民体育大会九州ブロック派遣1名（岩崎）	熊本県
	9/3～7	全日本大学対抗選手権大会・三笠宮杯全日本学生ソフトテニス選手権・全日本学生ソフトテニスシングルス選手権 結果：団体（1回戦敗退）、ペアベスト64（万野・岩崎）、3回戦敗退（原・富山）、1回戦敗退（藤本・楯本）、シングルス（1回戦敗退）	山口県
	9/15～18	第65回秋季四国学生ソフトテニス選手権大会 結果：団体3位（13チーム参加） シングルスベスト16（原）、1回戦敗退（岩崎、富山、小寺、藤本）	香川県
	10/9	令和4年度 県下団体対抗戦大会 結果：予選敗退	松山市
	10.21～23	第77回天皇杯皇后杯全日本ソフトテニス選手権大会 結果：1回戦敗退（原・富山、万野・岩崎）	香川県
	10/23	令和4年度愛媛県秋季選手権大会 結果：準優勝（瀬尾・富山）	松山市
	11/3～11/6	令和4年度第68回中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 結果：団体Aチーム（瀬尾・富山・原・岩崎）3位 個人（原・岩崎）ベスト8	今治市
	11/12～13	第16回東雲杯 結果：1位脇町高校 2位：済美高校A 3位：聖カタリナA 4位脇町高校B	松山市
	11/23～11/26	第69回九州・四国・中国 三地区学生ソフトテニス選手権大会 結果：団体A、B 2回戦敗退 個人 2回戦敗退（原・岩崎）（藤本・小寺） 1回戦敗退（瀬尾・富山）（万野・楯本）	山口県
	12.4	令和4年度愛媛県シングルス選手権大会 結果：1位（岩崎） 4位（藤本） 5位（原） 7位（瀬尾） 8位（小寺）	徳島県
	12.17	第38回四国学生選抜ソフトテニスインドア大会 結果：3位（岩崎・原）	大洲市
1.22	愛媛県選抜大会（ランキング認定大会） 結果：リーグ戦負け	今治市	
2.10～12	ダンロップカップ全日本女子団体選抜ソフトテニス大会 結果：団体 二次リーグ敗退	三重県	
3.3～4	四国学生シングルス選手権大会 結果：ベスト8岩崎	徳島県	
3.11～12	第3回平和カップ広島国際ソフトテニス大会参加 結果：2回戦敗退	広島県	
3.19	小村旗全国ソフトテニス大会 結果：個人ベスト32（瀬尾・富山、原・岩崎、藤本・板橋） 個人予選敗退（小寺・徳増） 団体予選リーグ敗退	松山市	
柔道	4.29	愛媛県ジュニア柔道体重別選手権大会 結果：57kg級準優勝（岡部） ベスト4（大嘉田、上山） 78kg級準優勝（長谷川） 3～4年生補助員参加	県武道館
	5.21～22	中国四国学生柔道優勝大会 結果：3人制（短大）準優勝 5人制（女子大）5位	山口県
	6/25～26	全日本学生柔道優勝大会 結果：女子5人制1回戦敗退	東京
	7.1～7.2	四国地区大学総合体育大会 結果：個人戦 優勝：河野波瑠奈 準優勝：岡部愛花 団体戦 優勝：東雲短期大学 準優勝：東雲女子大学	徳島

柔道	8.26～27	第38回中国四国学生柔道体重別選手権大会・団体優勝大会 結果：武本鼓4位	県武道館
	10.2	全日本柔道体重別選手権大会（武本 鼓出場） 結果1回戦敗退	日本武道館
	11.5	武道体験フェスタ補助員 7名参加（主催側で参加）	県武道館
	11.27	愛媛県社会人交流大会 補助員 4名参加	県武道館
	12.4	第22回あいテレビ杯愛媛県女子柔道体重別選手権大会 結果：準優勝（57kg級大嘉田あみ、63kg級上山純白）	県武道館
	2.5	愛媛県女子柔道選手権大会 結果：準優勝 武本	県武道館
	2.11	愛光高校合同練習	松山市
	2.12	愛媛県柔道体重別選手権大会 補助員4名参加	県武道館
	3.5	令和5年度全日本女子柔道選手権大会四国地区予選 結果：予選リーグ敗退	徳島
バドミントン	6.11	ヨネックス杯 マドンナオープンレディースバドミントン大会 結果：個人戦敗退	砥部町
	6.24～25	第73回四国地区大学総合体育大会（四国インカレ） 結果：団体戦（1回戦敗退）、個人戦敗退	徳島県
	10.23	太陽石油杯 第35回南海放送レディースバドミントン大会 結果：準優勝（中津・村上）	武道館
	12.11	北条バドミントン普及協定会（有村参加） 結果：1回戦敗退	北条市
	1.29	第45回松山市長杯松山市民バドミントン大会 結果：リーグ戦敗退	松山市
弓道	7.9～10	第73回四国地区大学総合体育大会（四国インカレ） 結果：個人39人中7位	徳島県
し の の め バルーンアート	11.12～13	東雲祭出展及び学内装飾	
	3.11	卒業式フォトスポット制作	
フィギュアスケート (外部)	10.22～23	第16回西日本学生氷上競技選手権大会 結果：25人中19位（塩崎）34人中6位（山中）	
	1.5～7	第94回日本学生氷上競技選手権大会 結果：8位入賞（山中）	
し の の め ことば研究部	11.12～13	東雲祭出展	
	1.28	NHK「ギュッと！四国」＆「よみ旅！」ファン感謝祭 参加・出演	
邦楽		東雲祭活動発表	
すういんぐがーるず		東雲祭活動発表	
ダンス	11.12～13	東雲祭活動発表	
アートクラフト部		東雲祭出展・販売	
漫画研究部		東雲祭出展	

後学期【ご家族・保証人懇談】のご案内

懇談開催期間

▶10月5日(木)～31日(火)

9月下旬に、前学期の成績通知表と一緒に案内状を郵送いたします。アドバイザーとの懇談のご希望がありましたら、ぜひお申し込みください。

ご不明な点がありましたら、教務課までお問い合わせください。

単位互換制度について

他大学で履修した授業科目を、本学の単位として認定することができます。

▶愛媛大学

愛媛大学の定めた科目を、1年間8単位まで履修することができます。取得した単位は、自由単位となります。

▶松山短期大学

松山短期大学の定めた科目を、1学期間4単位まで履修することができます。1単位6,500円の授業料が必要です。

▶放送大学

本学の開講科目以外のすべての科目を在学期間中、大学は32単位まで、短大は8単位まで履修することができます。1単位5,500円の授業料が必要です。

資格取得等奨励金について

資格取得を奨励するため、日商PC検定や社会福祉士国家試験などの資格試験等に合格または優秀な成績を修めた学生に対して奨励金(受験料相当額)を支給しています。

対象となる資格や級、申請方法等の詳細については、教務課にお問い合わせください。

教務部長 河原 理

今年度から、新型コロナウイルスへの対応にも変化が生じ、学生においては4月からマスクの着用は任意となっております。また感染症の分類が2類から5類に引き下げられた時点で、教職員についてもマスク着用は任意となっております。ただし、感染への懸念がある場合には、マスク着用の要請も行っております。また、学生が安心して授業を受けられるよう、換気の徹底や各教室出入口での消毒用アルコールの設置は継続しております。

ところで最近、対話型生成AIが話題となっておりますが、そのようなAI技術については、現代の学生にとっては、社会で活用できることが当たり前となってきています。そうした動向を見越して、本学では昨年度より、必修科目として「AIとデータサイエンス」という科目を設置しております。数理・デー

タサイエンス・AIリテラシーは現代の「読み書きそろばん」に相当するとも言われます。この分野について不得手な学生もいるでしょうが、ベーシックなところからの学びになりますので、不安を感じる必要はないかと存じます。これが、新たな学びを始めるきっかけとなってくれば幸いです。

さて、これまで感染対策のために、教育振興会の皆様からは多大な支援をいただき感謝しております。今後のウィズ・コロナ、あるいはアフター・コロナの時代がどうなるのかは、まだまだ先行き不透明ですが、油断することなく、引き続き、学生一人ひとりがよりよい学生生活を送れるような授業運営や学修支援を行って参ります。皆さまの更なるご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



心理福祉専攻「ソーシャルワーク演習Ⅳ」の様子



現代ビジネス学科「情報リテラシー」の様子

入 試 部 報 告

2023年度オープン キャンパス情報

今年度のオープンキャンパスは、例年より早く4月から開催しています。今年度も多くの高校生・保護者の方に参加していただいています。今後も下記の日程で開催します。詳しくは本学ホームページをご確認ください。

【高校生・保護者・社会人対象】

- 8月25日 ☺ ムーンライト・オープンキャンパス
- 9月2日 ☺ オープンキャンパス
- 10月13日 ☺ ムーンライト・オープンキャンパス
- 11月11日 ☺・12日 ☺
大学祭（東雲祭）
★入試に関する個別相談ブースあり
- 12月20日 ☺ クリスマス・オープンキャンパス
- 1月26日 ☺ ムーンライト・オープンキャンパス
- 3月20日 ☺☺春のオープンキャンパス

【社会人対象】

- 2月22日 ☺ 18：30～

▶お問い合わせは

入試課：0120-874044 [フリーダイヤル]



入試部長 市河 勉

入試部長の市河勉です。昨年度に引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

入試部の業務は、毎年11月から本格的に始まる入学者選抜業務をミスのないように実施していくことはもちろんのことですが、最も重要な業務は、入学者の確保であるといえます。少子化の影響は予想をはるかに上回り、各方面に大きな影響を与えています。大学を取り巻く環境の変化も著しく、常に変化が求められます。本学への入学者も微減傾向が続いていることから、2024年度入試においては、定員確保を目指したきめ細かい学生募集活動の展開を行っていきたくと考えています。

ここ数年のコロナ禍以降の受験生の動向ですが、全国的な傾向として、年内入試に占める入学者の割合が増加しています。年明けの一般選抜や大学入学共通テスト利用選抜などを利用する受験生より、総合型選抜【AO】や指定校推薦などの学校推薦型選抜を経て入学する学生が多くなっているという報告も散見されます。本学においても、年内入試を重視した学生募集にシフトする必要がある、そのためには年度の前半、特に夏休みまでを重要な時期と位置づけ、活動していく必要があります。そこで、今年度は夏休みまではオープンキャンパスを毎月1回以上開催し、早

い時期の学生募集活動に重点を置くこととしました。高校生や保護者の方に実際に大学に来ていただき、模擬授業や学科説明を計画しています。大学や在学生の雰囲気や直接確認できる機会ですので、「東雲に進学したい」と思っただけのよう、各学科とも工夫を凝らした準備をしています。インターネットなどで情報を入手することは簡単ですが、実際に訪問し、肌で感じないとわからないリアル感を大切にしてほしいと考えています。入学後に「こんなはずじゃなかった」とか「思っていたのとは違う」と進路変更を余儀なくされる事態だけは避けなければなりません。「東雲に進学したい」といった、本学を第一志望としてくれる受験生を一人でも増やし、入学後も「東雲に進学してよかった」と、入学生全員に思ってもらえるよう、入試部所属の教職員全員で丸となって今年度もオープンキャンパスに力を注いでいきます。

さらに今回、受験生が自分の得意分野で力をより発揮できるよう、総合型選抜【AO】の内容を少し見直しました。今後、総合型選抜【AO】での出願が増えることが見込まれることから、指定校推薦などの学校推薦型選抜をあわせた年内入試で一定数の学生を確保できるよう努力します。

【2024年度3年次編入生対象編入学支援奨励金】

松山東雲短期大学から松山東雲女子大学へ編入学を希望する方に対して、学修奨励を目的とした奨励金制度があります。概要は以下の通りです。ご不明な点は、入試課までお問い合わせください。

《対象者》 ①と②いずれにも該当する者。

- ① 松山東雲短期大学を卒業見込み又は卒業した者とする。ただし、卒業見込みの者で、「スポーツ特待生」として奨励金を受給している者及び入学後、社会人学納金ユニット制度が適用される者は除く。
- ② 2年次前学期の累積 GPA の順位が学科の2分の1以上であること。既に短期大学を卒業している者については、卒業時の累積 GPA を基準とする。

《採用人数》 10名

《待遇》 奨励金は年額25万円

《支給期間》 支給期間は最長2年間とする。年次審査あり。

【社会人学生募集】

現在20代から50代の社会人の方が、資格取得やキャリアアップをめざして正規学生として学んでいます。

社会人入学者には、学納金の特別支援制度「学納金ユニット制度」を用意しており、本制度を適用すると、学費が一般学生の7割程度になります。

また、松山東雲学園同窓生の方には入学後、入学金相当額を奨励金として支給します。詳しくは、入試課までお問い合わせください。



社会人入学の詳細はこちら

【2024年度入学生対象 本学独自の奨励金制度】

本学では夢を叶えるために意欲をもって学ぶ学生をサポートするため、様々な奨励金を準備しています。

- ◆しのめ姉妹在学奨励金（入学時20万円）
- ◆ひとり暮らし応援奨励金（入学時10万円）
- ◆しのめ学修奨励金
- ◆地域人材育成奨励金(女子大)
- ◆検定等取得応援奨励金(短大)

SNSで大学の様子を発信中！

[各学科・専攻 SNS]

子ども専攻
Instagram



社会福祉専攻
Instagram



地域イノベーション専攻
Instagram



保育科
Instagram



現代ビジネス学科
Instagram



食物栄養学科
Instagram



[総合公式 SNS]

Instagram



You Tube



LINE



フォローしてね♪



キリスト教センター報告

キリスト教センター長 蔵前知美

いつも教育振興会よりご支援いただき感謝しております。

今年度前学期チャペル・アワーは、4月から6月にかけて12回実施しました（オリエンテーションを含む）。新型コロナウイルス感染防止のため、この3年間は賛美歌を歌わず、奏楽のみの演奏でしたが、5月からはマスク着用の条件付きで賛美歌の歌唱を再開しました。チャプレン不在のなか、日本キリスト教団松山教会・上島一高牧師に多大なるご協力をいただき、無事に前学期のチャペル・アワーを実施することができました。

学生・教職員が等しく神の前に立ち、共に学び、祈りを捧げる場となりますよう、努めて参ります。皆様の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

チャペル・アワーについて

毎週火曜日9時から10時まで、学生と教職員が集い、聖書に耳を傾け、祈りをささげる静かなひと時を守っています。

チャペル・アワーを通して様々な人と出会い、有意義な時間を過ごすことができるようになります。

キャリア支援部報告

キャリア支援部長 水代 仁

平素よりキャリア支援部の活動へのご理解・ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

本学におけるキャリア支援は、「新しき世の鑑（かがみ）となる女性に～知性と人間性を育む教育～」を目標に、「自ら考える力」「挑む力」「つなげる力」「やり遂げる力」を「東雲力」と位置付けて、学生が主体的に「生きる力」を養えるようサポートしております。

「人生100年時代」「Society5.0」など新たな社会を迎えるにあたり、生涯を通じて学び続けることの重要性が高まっています。松山東雲女子大学・短期大学においても、在学学生はもとより、卒業生、地域の人々に対して、多様な学習ニーズに応じるキャリア支援を提供していく所存でございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

【1. 在学生向けキャリア支援プログラム】

【万全の個別サポート】

キャリア支援課は、学生一人ひとりをサポートするため、様々な学び・体験ができるよう情報を用意しています。それも単に情報を提供することだけでなく、一人ひとりの学生が主体的に考え、繋がっていく力を育めるように支え、そして、学生が「今何を学ぶべきか」「何を準備すべきか」「どのような仕事が自分に向いているのか」「履歴書ではどのようにして自分を表現・アピールすべきか」など疑問を持ち、挑戦する気持ちが持てるように寄り添っていく所存です。

【各種資格・就職試験対策講座の開催】

2017年度より始まった基礎力アップを図るための「使える！基礎計算のマストレッシン（数学）」も引き続き開講しています。さらに、公務員試験対策なども行いながら、初歩からより高度な学びを支えるプログラムも開設していく予定です。

【インターンシップ（大学コンソーシアムえひめインターンシップ）】

愛媛県内5大学が共同で実施している大学コンソーシアムえひめインターンシップに参画し、学生の職場体験の充実を図っています。今年度（2023年）は、本学が幹事校となり、女子大学、短期大学合

わせて「20名」の希望者がエントリーし、8～9月の研修を経て、10月に報告会を行う予定です。

【進学・編入学支援】

女子大学では大学院進学、短期大学では3年次編入学のサポートを中心に個々の進学希望に応じた支援を行っております。

【2. 卒業生・ご家族・保証人様向けキャリア支援プログラム】

【しのめ人財バンク】

卒業時もしくは卒業後、メールアドレスを登録すると、希望に合わせて求人情報が届くなど、在学時と変わらない就職に関する情報提供の場となっています。

【就職講演会・ご家族・保証人様向けメルマガ】

教育振興会総会に合わせて「就職講演会」を実施しています。また、ご家族・保証人様向けのメルマガに、キャリア支援プログラムの内容を配信するなど、ご家族・保証人の皆様への情報提供を行っております。

【3. 地域におけるキャリア支援プログラム】

【しのめプラス（社会人講座）】

「しのめプラス」は、本学の教育機能を広く地域社会に開放した生涯学習のための講座です。本学の在学学生・卒業生の学び直し、学び直しを支援する講座もあります。講師には、本学の教職員をはじめ、非常勤講師、退職教職員、しのめ人財バンクに登録された卒業生をお迎えし、母校との繋がりが感じられるものとなっております。

【4. 高い就職率を誇る】

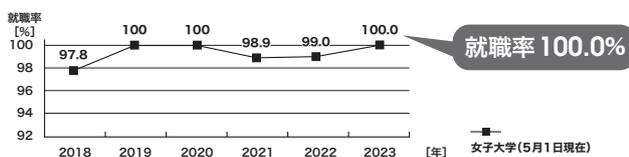
本学の就職率は、女子大学、短期大学ともに高い就職率を誇っております。今年度も学生一人ひとりと向き合い、きめ細やかな支援を提供していきたいと思っております。

卒業生の進路

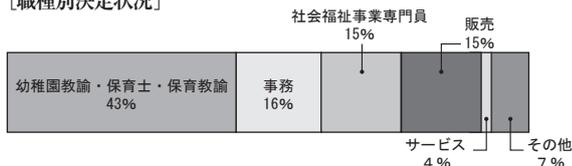
地元を中心に、高い就職率を誇っております。

■ 女子大学（2023年3月卒業生）

【就職データ】



【職種別決定状況】

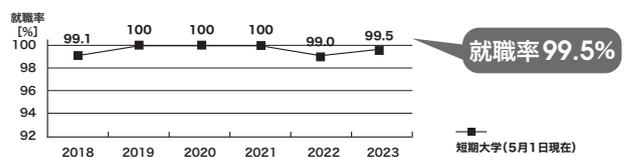


【主な進学先（過去5年）】

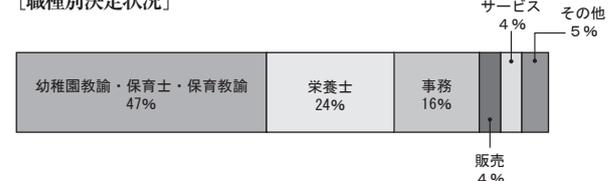
愛媛大学大学院、大阪大学大学院、鳴門教育大学大学院など

■ 短期大学（2023年3月卒業生）

【就職データ】



【職種別決定状況】



【主な進学先（過去5年）】

松山東雲女子大学、愛媛大学、高知大学、松山大学、中国学園大学、徳島文理大学など
●27大学78学科・専攻から編入学推薦の指定を受けています。

※2022年度就職先・進学先一覧については本学ホームページをご覧ください。



～キャリア支援部で実施しているプログラムを一部ご紹介します～

就職ガイダンス

就職ガイダンスは、就職活動が早期化する傾向の中で、それに対応できる日程・内容で実施しています。実施予定の就職ガイダンスのスケジュールは、学生用HP、配布資料や掲示でお知らせしています。

◆自己分析



就職情報サイトを用いて性格・適性検査を実施し、自分のやりたいことや適職を考えるきっかけとしています。

◆OGガイダンス



本学を卒業して社会で活躍する卒業生をお招きし、業務内容や仕事のやりがいなどお聞きします。

◆個別相談



一人ひとりの希望を、対話の中から引き出します。進路相談や面接練習、履歴書・エントリーシートの添削を個別で行います。

キャリアプログラム

できるだけ早い時期に職業観・就職観を確立してキャリア形成を行っていくためのプログラムです。ほとんどのプログラムを無料で受講できます。業界・しごと研究、インターンシップ、公務員ガイダンス、基礎力強化講座（数学）、ゼミツアーなど、充実したプログラムできめ細かくサポートしています。

◆公務員ガイダンス



公務員を目指す学生に向けて、公務員の仕事内容ややりがいを知るためのガイダンスを行います。

◆編入学ガイダンス・大学院ガイダンス



進学を希望する学生に対する支援も行っています。

◆面接サクセス講座



面接までの準備、マナー、心構えなど、内定を勝ち取るためのノウハウを実践も交えながら少人数で詳しく学びます。

◆緊張しすぎる人のための あがりさよならセミナー



人前で話すのが苦手な人、就職面接で緊張してしまう人のための「あがらない方法」を学ぶ講座です。

ゼミツアー



ゼミ単位で、キャリア支援課の活用方法を説明するオリエンテーションです。時期によって、ゼミツアーの中で個別相談を行うこともあります。



就職・キャリアアップ
ブログ「夢に向かって頑
張れ!しのめガール」
に情報を更新していま
す。ぜひご覧ください。

東雲祭のご案内

『笑顔満祭 ～今だ！シャッターチャンス！～』

日 時：2023年11月11日(土) 10:00～16:30
11月12日(日) 12:30～16:30
場 所：桑原キャンパス

学生会が中心となって、イベント・ステージ企画を検討しています。
東雲祭についての詳細については決定次第、本学ホームページにてご案内いたします。

2024年4月より 幼保連携型認定こども園に 移行予定です

松山しののめ学園附属保育園と
松山東雲学園附属幼稚園が統合して

今まで通り

のびのび遊び すくすく育つ
保育を大切にします。

『しののめ人財バンク』について

卒業生および退職教職員に対し、再就職や学び直しなど生涯を通じた活躍支援を行うとともに、卒業生および退職教職員の知的・人的資源を活かして、本学および地域社会の様々な活動に寄与することを目的として『しののめ人財バンク』を2017年度に設置しました。詳しい内容は本学ホームページに掲載しています。

しののめメールマガジン

本学では、保護者のみなさまに大学のタイムリーな情報や学生生活に関する情報を、毎月1回程度電子メールでお届けしています。配信を希望される方は、以下の要領でお申し込みください。
(※2023年7月現在 676名の登録があります)

[メルマガ内容]

- 今月の行事 ●サークル情報
- 就職支援情報 ●お知らせなど

[登録方法]

campus1@campus.shinonome.ac.jp
に空メールを送信してください。PC・携帯電話どちらからでもかまいません。



松山東雲女子大学が 変わります

2024年4月、人文科学部 心理子ども学科に「地域イノベーション専攻」が誕生！

地域社会をデータサイエンスの視点で捉え、社会課題の解決策を導き出す力を身につけます。そして、女性が活躍できる社会の実現に向け、当事者意識を持って行動できる女性人材の育成をめざします。



子ども専攻で小学校・特別支援学校教諭免許状の取得が可能に！（通信制）

星槎大学（通信制課程）との連携協定締結により、小学校教諭免許状及び特別支援学校教諭免許状（各一種、二種）の取得が可能となりました（要別途費用）。

2024年4月より、心理福祉専攻は「社会福祉専攻」に名称変更！

児童から高齢者まで幅広い年齢層に対応できる「福祉」に関する専門知識とともに、実践知に触れる実習学習の中で、人を支え、社会を変えるための「実行する力」を身につけます。

ご寄付のお願い

松山東雲学園では皆様に関心のある事業に対してご寄付をいただけるよう7種類の用途を設定しております。皆様の思いや願いがそのまま大学の取組みや学生生活の支えになります。

◆寄付事業の目的

寄付番号	部 門	使 途
1	法 人	光熱水費や消耗品等、急激な物価上昇下における教育環境の維持・向上のための支援
2	大学短大	キャンパス内における憩いの場づくり
3	大学短大	災害に備えるための発電機等購入費用
4	中学高校	部活動への支援
5	中学高校	教育環境の維持・整備
6	幼 稚 園	屋外遊びの充実
7	保 育 園	屋内遊びの充実

◆ご寄付の際は『寄付申込書兼振込用紙』をご利用ください。ご寄付には税制上の優遇措置が適用されます。

◆詳細は学園ホームページ（QRコードを読み取り）をご覧ください。 <https://www.shinonome.ac.jp/kifu/>



社会連携（産官学連携・地域連携）

本学では、以下のような連携活動を通して本学の教育発展、また地域社会に貢献できる活動を推進しています。

【連携協定】（2022年度締結）

- 星槎大学との通信制課程科目等履修に関する協定
- 愛媛県と松山東雲女子大学のデジタル人材育成のための専攻の設置・運営に関する連携協定



愛媛県と松山東雲女子大学のデジタル人材育成のための専攻の設置・運営に関する連携協定

社会連携においては以下のような取組をしています。詳細は学園ホームページをご覧ください。

【2022年度実績】

- 愛顔のE-IYO（えいよう）プロジェクト（愛媛県、愛媛県包括連携協定企業 等）
しなのめベジガールが中国四国農政局「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」として選定
- 久万高原町の活性化をテーマに課題解決型学習（愛媛県中予地方局・久万高原町）
- 大学生等による中予の魅力フォト発信事業「フォトミーティング」参加（愛媛県中予地方局・久万高原町・松前町）
- 女子学生の視点に立った防災パンフレット「確実にくるいつかに備えよう」作成（松山市）
- 地域の子供たちと交流「子どもキャラバン」の企画運営（幼稚園や保育所 等）
- 寄付講座「現代社会とライフデザイン」開講（愛媛銀行）
- 「塩生キャラメル大福」の共同開発（伯方塩業株式会社、亀井製菓株式会社）
- 「真鯛の天ぷらのっけ丼」の共同開発（株式会社フジマート四国）
- インターンシップ研修（大学コンソーシアムえひめインターンシップ部会）
- 松山市中央商店街の集客力アップを目的とした課題解決型学習（株式会社まちづくり松山）
- 町探検（松山市立桑原小学校） 他
- しなのめ魚魚っとガールによる愛媛県産魚の魚食推進として、松山産業まつり「すごいもの博 2022」において、県産魚「マハタ」のから揚げ・味噌汁の販売



「塩生キャラメル大福」の共同開発



しなのめ魚魚っとガールによる愛媛県産魚の魚食推進

図書館利用について

学術・文化にかかわる学習・調査及び研究を目的とする16歳以上であれば図書館をご利用できます。

*ご利用時間は8:50～17:00までです。

*現在は、諸般の現況を鑑み15分程度の貸出のみの対応を実施しています。

*貸出冊数は5冊まで、貸出期間は14日です。

図書館利用に際しては、本学図書館発行の「図書館利用証」が必要です。初めて利用される方は、「身分証明書（運転免許証や保険証など）」をご持参のうえ、図書館カウンターにて、「図書館利用証」の発行を受けてください。



お知らせ

図書館企画展示予定

- *学生生活応援図書 2023
- *レポート・論文・記録を書くのに役立つ本
- *ブックハンティングに行ってきました
- *2022年度貸出ランキング上位の本
- *文学賞話題賞を受賞した本
- *クリスマスを楽しむ本
- *人間力UPの本
- *附属幼稚園からのおすすめ絵本（春・夏・秋・クリスマス・冬）
- *絵本好き学生と図書館職員のおすすめ絵本
- *ミニ展示：映像化された本（邦画・洋画）

ぜひご利用ください

■しなのめプラス（社会人講座）

「しなのめプラス」（社会人講座）は、在学生や卒業生、地域の皆様に「学び直し」「学び直し」としての正課外学習や生涯学習を支援する講座です。18歳以上の者を対象としており、2023年度前学期は12講座開講し、96名の方が受講されました。2023年度後学期は、10月開講予定です。詳しくは、チラシまたは本学ホームページをご覧ください。



■子育て支援 しなのめ広場「たんぽぽ」

松山市地域子育て支援拠点事業として、子育て中の親子（概ね0歳から3歳までの未就学児とその保護者）が集う広場です。ご利用にあたっては本学ホームページをご覧ください。



■チャペルでの挙式

本学の卒業生が対象です。



